

其ノ會見ニ至難懇望ニ以テ得難ノ結果於十四日日本海軍會社對
 如ハ聯同盟大綱聯合會金邊米吉イ謝嘉ノ日本日十三日高崎工組
 會社ノ得意状及ハ日本海軍聯隊友會社輝工組社商漸更喜以木口員

◎ 雜項スルニ至リタル事

第四本籍ニ管テ歸來ニ固クモリ
 即雖則ニ以テ雜項ニ言及シタル事其間ハ直キニ五合本籍ニ管
 然ハニ會社輝工組ハ三日八日朴業ニ發込ノ同籍業輝工ニ段ノ内容並
 業ニ難行ナリ

其ノ翌五日直キニ復函聯合會社輝工組員ハ聯隊輝工ニ全員意
 口條テリタル事ニ詳ハラス今同發込ノ新刊ハ冊輝工イ録ノ發
 本冊當業編ノ刊半二回ニ遊リ年難時難ノ其雜項當社輝工組必善ノ
 前編會社輝工大綱金邊發函輝工ノ編目ヤ工組タル事並發輝工ノ將
 二日也 茲輝工當ハ雜項手當ノ半際

財團法人協調會大阪支所

上ニ於テ當事者正式會見左記覺書ノ通り解決セリ

左記

嘆願書

- 一 解雇及退職手當ノ件
 - 六ヶ月未満 日給ノ五十日分
 - 一ヶ年未満 日給ノ七十日分
 - 一ヶ年以上 一ヶ月ヲ増ス毎ニ四日分
- 退職ノ時ハ以上ノ規定ノ三分ノ二支給スルコト
- 二 殘業ノ件
 - 一時間毎ニ九時迄ハ五分増スコト
 - 九時以上十二時迄ハ一步増スコト
 - 十二時以後ハ三人分支給徹夜ト看做ス

財團法人協調會大阪支所